

## はなだより～十五夜～

まだまだ暑い日が続いていますが、そろそろお月見の季節ですね。秋が近づくと空気が澄んできて空が高くなり、月が綺麗に見えますので、中秋の名月と呼ばれるようになったそうです。

十五夜のお飾りはお団子です。そしてススキ。ススキにはいろいろな意味があります。稲穂の代わり、神様の依り代や魔除けとも言われています。お団子のそばにススキと、リンドウやオミナエシ、フジバカマ等、秋のお花を飾ると雰囲気がありますよ。今年の中秋の名月は9月29日です。ぜひ、楽しんでみてください。

そして、十三夜というお月見もご存知でしょうか。今年は10月27日です。十五夜とセットでお祝いする事が良いとされています。十三夜の別名は『粟名月』『豆名月』です。旬の栗ご飯等を味わうのも良いですね。

私達は古くから四季折々の自然を感じながら生活してきました。その中で綺麗なものを皆で鑑賞する風習はたくさんあります。毎日は慌ただしく過ぎていきますが、綺麗な月を見上げてゆっくりとした時間を感じてください。



フラワースペースデザイン部では、お月見のお花もご用意しております。その他、お誕生日や記念日、開店祝いや送別会等、様々なシーンに合わせた花束やアレンジメントを承っております。大切なあなたの想いを伝えるお花をお作り致します。お気軽にお問い合わせください。Instagram『fsd\_dreamer』でチェックしてみてくださいね。

フラワースペースデザイン部 0897-53-8788

## 葬儀の現場から ～断・捨・離～

生前整理とは、自分が生きている元気なうちに自分の持ち物や情報を整理し、遺族や周囲の人々に負担をかけずに、整理された状態で生活を送る為の取り組みのことを指します。終活の一環としてすでにされている方もいらっしゃるのではないでしょうか。

生前整理には様々な段階がありますが、最初のステップとして始めやすいのは物品の整理です。物のあふれた家から、何か大切なものを探すとんでも大変な事です。将来の自分にとって必要なもの、不必要なものを見つめなおすという意味でも、自分が健康なうちに自分の意思を尊重して判断が出来るのも大きなメリットです。また整理された空間で充実した生活が出来るようになるためにも、積極的に取り組んでみるのも良いかもしれません。

そんな生前整理に関係して、コロナ禍以降は特に「断捨離」という言葉をよく耳にするようになりました。「断捨離」とはいわゆる片付けの方法の一つであり、物や心の中を整理し、不要なものを取り除き整理することを指します。

断捨離のポイントは大きく3つに分ける事ができます。

1.断つ(ダン)：物の使い道を考えなおし、「必要なもの」、「不必要なもの」、「迷うもの」に分けます。「不必要なもの」は寄付、リサイクル、廃棄などの方法で手放します。最近だと業者に買い取り査定をしてもらって売却する方法もあります。

2.捨てる(シャ)：不要なものを少しずつ手放し整理をします。一度に大量のものを手放すより少しずつの方が無理なく行えますのでお勧めです。

3.離す(リ)：必要なものだけを残し他のものから距離を置きます。残ったものの配置や収納方法を見返し、スッキリとした環境を保つように心がけましょう。

生前整理の断捨離を、ひとりで行うのはとても大変です。肉体的、時間的に余裕がないときは、親族など他の人に手伝ってもらうのが良いでしょう。その際は、仕分けの基準を明確にしておくことが大切です。作業の最中に「これは必要なものなのか」と、ひとつひとつ確認するのは手間も時間もかかってしまいます。必要な物を誤って捨てられてしまった…、というトラブルも回避できるでしょう。あらかじめ必要なものだけでも分けておくことをお勧めします。

断捨離は一度で完了するものではなく、断続的に取り組んでいく方が達成感も感じられます。自分の生活ペースで進め、物理的な整理だけでなく、心の整理もあわせてしていくと良いでしょう。



小野秀晃

## 役に立つ葬儀の話 Vol.81

### 「散骨②」

「千の風になって」は、アメリカの一部の人々の間で伝えられていた詩との事ですが、作者は「マリー・E・フライ」で1932年に書いたとされています。イスラム過激派による同時多発テロ事件(2001年9月11日)の追悼式に、遺族の少女が朗読すると一躍世界的に知られる事になりました。

日本では芥川賞作家の「新井 満」さんが、2001年に訳詩と作曲を手掛け、これまでも多くの方が歌って来ましたが、2006年に歌手の「秋川 雅史」さんが、NHK紅白歌合戦で歌った事で有名になりました。

私のお墓の前で 泣かないでください	秋には光になって畑にふりそそぐ
そこに私はいません	冬はダイヤのようにきらめく雪になる
眠ってなんかいません	朝は鳥になってあなたを目覚めさせる
千の風に	夜は星になってあなたを見守る
千の風になって	
あの大きな空を吹きわたっています	

「慰められる」「心の中で故人を思い出せばいい」「心が癒され、生きる力を与えてくれる」「人は死んだらどうなるのだろう」

この歌詞は子供でも分かりやすく、やさしさも感じられる所が、人々から支持される理由だと思います。ここに宗教観はありません。難しい仏典や哲学も無いのです。

現在、様々な問題を抱えるお墓事情も「樹木葬」が人気ですが、「千の風になって」散骨の時代が来るのでしょうか。「散骨」は焼骨を1～2mm以下に粉骨し散布する事です。自治体の条例や生活用水(河川・湖・沼)、公共施設、観光地、海水浴場、漁業区域など、散骨出来ない場所と他の人の目に触れる可能性を避けるなど、周りへの配慮も必要になります。また、散骨に関する明確な法律はなく、合法とも違法とも言えない状態にあります。散骨を希望する際は、さまざまな面に注意しなければなりません。

お墓に対する価値観や選択肢も多様化しており、経済的な負担を考えると墓守の後継者が不要であることや、費用を安く抑えられるというメリットもあり、今後選択肢の一つとなっていくのかもしれない。



小番英之

### 業績拡大につき

## ドリーマー社員大募集!!

お仕事をお考えの方!! 私たちと一緒に働きましょう!! 未経験からはじめたスタッフがほとんどです。知識経験がなくてもマンツーマン指導でしっかりと仕事を覚えることが出来る環境です。ご連絡をお待ちしております。

**【正社員】 葬祭部** 基本給 187,000円～293,000円(その他諸手当あり)  
(休日/月7日、有給あり、賞与年2回、社保完備)

**営業部** 基本給 174,000円～(諸手当含む)

**調理部** 基本給 200,000円～(経験者優遇)

**【葬祭献茶スタッフ】** 時給 1,000円～1,200円(研修期間有り)  
セレモニーにおける会館でのお飲み物のお配りや、式場のご案内など接客が主な仕事です。



スマホから応募



### まずはお電話を!!

募集に関するお問い合わせは  
**0897-35-1110**

担当 戸田

まほろば

9月  
令和5年

第114号

人と人、心と心。  
ご一緒ついで55年。  
55th  
SINCE 1968  
DREAM corporation



株式会社ドリーマー  
ご葬儀かわら版

0120  
44-5880